地域マリンビジョン目標の達成に向けた取り組み（寿都地域）

●磯焼け解消（継続）
●海岸、町内の清掃活動（継続）

（1）地域マリンビジョンにおける取組内容（Plan）		
地域 MV における取組の位置付け	【地域の将来像】 ●活力ある漁港と地域産業の連携 　環境・生態系保全とグリーン社会の構築 【主な取組】 　磯焼け解消 短期　堆肥分解性ブロックの磯焼け海域への投入継続 中期　堆肥分解性ブロックの投入海域の海藻繁茂状況調査の継続実施。（ドローン撮影による時系列分布解析） 長期　ウニ、アワビの生産量増加	取組場所
取組内容に関連する実施の現状と課題	上記取組項目に該当する柱毎の計画書の現状・課題等を引用 現状　町有堆肥製造施設における水産系廃棄物等を有効活用した堆肥分解性ブロックの継続製造。 　　漁業者による堆肥分解性ブロックの磯焼け海域への投入。 課題　堆肥分解性ブロックの製造と海域投入による磯焼け解消効果に対する町と受益者の意見乖離。 　　ブルーカーボン事業参入によるカーボンオフセットへの取組促進。	
取組による効果（数値目標）	上記取組項目に該当する柱毎の計画書の推進方策－数値目標等を引用 ・ウニの生産量　42ｔ/2035 年　(2024 年比 10%up)	
（2）取組内容・実施体制（Do）		
取組内容、方法、手順、実施体制	**＜各種磯焼けへの取組　水産多面的機能発揮対策事業＞** **堆肥分解性ブロック製造**　　木材チップ化、堆肥づくり、固形化、乾燥 **堆肥分解性ブロック投入**（栄養塩類の供給）　１個あたり重さ１５キロ　　寿都の海を豊かにする会（漁協主体） 寿都地区１，８６０個（１１月、３月＜予定＞）　歌棄地区１，８６０個（１１月、３月＜予定＞） 磯谷地区１，３８０個（９月）　　計５，１００個 **海藻繁茂状況調査** ドローンでの空撮調査。 ダイバーに委託しての潜水調査。 **コンブ種苗ロープ設置**（種の供給）ホソメコンブ種苗糸の岩盤への設置 **ウニの密度管理**（食害の防止） **各種海岸・町内の清掃活動** 全町民海岸クリーン大作戦（今年は雨により中止。後日役場職員が収集。） **堆肥玉** Ｒ５から誰でも投げやすいようにブロックを球状に加工して町民に投げてもらう。 海岸をきれいにした後、投げ入れてもらい、施肥に協力をしてもらう。（磯焼けへの興味・関心を深める。） 各地区船主組合による漁港内のゴミ拾い、草刈り、その他美化活動	
（3）効果項目に対する評価（Check）		
数値目標の達成度評価	生産量について、ウニは昨年と比べ漁獲量が減少したが、高単価により金額は増加した。アワビについては、数量、金額共に減少し、目標からはやや遠のいてしまった。今後の漁獲量増加につなげるためにも、施肥を行って栄養を増やすことを始め、種の供給やウニの密度管理等を徹底して行うことが重要と考える。	
反省点	漁業者の都合がつかず、肥料を撒く時期が遅れてしまったり、時化等で船すら出せないという日が続いたりして、適当な時期に施肥ができていない地区もある。	
（4）取組の改善措置（Action）		
取組内容の改善点	今後は早い段階から連絡・協議を重ねて、共通認識を持った中で実施していきたい。	
取組の実施に必要なもの		

関連資料

【取組の様子】